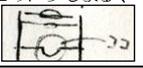


言語活動の充実に関する実践事例

学校名 (福山市立向丘中学校)

- ① 教科等 技術・家庭科 (技術分野)
- ② 学年 第1学年
- ③ 題材名 製品の設計・製作
- ④ 本時の目標 よりよいものづくりのために必要なことを考え、改善案をまとめることができる。
- ⑤ 学習の流れ (30 時間目/全 35 時間)

学習活動	指導上の留意事項	評価規準〔観点〕 (評価方法)
<p>1 学習計画表から本時の学習を確認する。</p>	<p>○ 見通しをもった学習を意識させ、目的を明確にすることで、学習意欲を高める。</p>	
<p>よりよいものづくりのために必要なことを考え、改善案をまとめよう。</p>		
<p>2 改善案のプレゼンテーションと意見交流をする。</p> <p>○ 実際に製作品品を使用してもらった人 (第2・3学年の縦割り学習集団) からのアンケート調査を基に、比較・分類・整理した改善案をプレゼンテーションし、意見交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>この製品をあなたは使ってみたいですか</p> <p>はい</p> <p>さらに便利にするための工夫</p> <p>プラスチックの部分と木の穴をあけたところをもう少し両方をそろえた方がいゝと思う。</p> <p>さらに使いやすくなるための工夫</p> <p>木ではなくてプラスチックを多めにしてプラ6:木5にした方がいゝと思う。</p> <p>さらに丈夫な構造にするための工夫</p> <p>一番上の穴から見て、一番下のところを試験管がはまりやすくなるために少しまるくへこました方がいゝと思う。</p>  </div>	<p>○ グループごとに、「プレゼンポスター」にまとめた改善案のプレゼンテーションを行い、全体で交流することを伝える。</p> <p>○ 交流の観点を明確にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用目的 ・使用条件 ・改善の工夫 <p>○ プレゼンテーションでは、課題を解決するための改善案を言葉だけでなく、図や表を活用して分かりやすく説明するという目的意識をもたせる。</p> <p>○ 交流を通して、ものづくりには、使用目的や使用条件を明確にすることに加え、実際に製作品品を使用してもらった人からの感想を基に改善することが重要であることに気付かせる。</p> <p><Cの生徒への支援></p> <p>○ よりよい製品をつくるためのポイントを確認し、各グループのプレゼンテーションから改善のための共通課題を見付けるように声をかける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【製作品品を使用してもらった人からのアンケート調査】 (第2・3学年の縦割り学習集団が回答)</p> </div>	<p>・使用目的や使用条件を明確にした上で、具体的な改善案を見いだしている。 〔生活を工夫し創造する能力〕(プレゼンポスター)</p>
<p>3 本時の学習の振り返りをする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【習得・活用シート】</p> <p>毎時間記入し、発表させることにより習得した基礎的・基本的な知識及び技能を「関係付ける」「比較・分類」といった論理的な思考力・判断力と自分の考えを筋道立てて分かりやすく表現する表現力の育成に役立っている。</p> </div>	<p>○ これまで学習してきたことと関連付けながら、「習得・活用シート」に本時のまとめをさせ、本時の目標を達成できたか確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>学習のめあて:</p> <p>学んだことは、</p> <p>活用したことは、</p> <p>まとめ</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>製作品品を使用してもらった人からの感想を基に改善を図ることは、よりよいものづくりにつながる。 → さらになるものづくりの意欲へ…</p> </div> <p>○ 学習計画表から生徒に見通しをもった学習活動ができるようにする。</p>	<p>【プレゼンポスター】</p> <p>・使用目的や使用条件を明確にした上で、具体的な改善案を示そうとしている。〔生活や技術への関心・意欲・態度〕(プレゼンポスター)(習得・活用シート)</p>

テーマ
「よりよいものづくりのために」

1 製品名
DGケース

2 使用目的・使用条件
使用場所…保健室の手当てするところ
使用目的…少しでも早く適切な処置を行う
・必要な物をすぐ出し入れできる
使用条件…けがをした人をすぐ手当てする

3 アンケート結果
・色をつけてカラーにする
・2段を3段にする(仕切りをつける)
・軽くする(プラスチック等を使う)

4 改善案
・作品自体が重く道具を入れたと持てないのを「軽量化」をする
・内容量を多くする

5 アンケート結果を活用して
・作品や道具を入れた時の重さを考えて後の事や「安全面」を考えるようになった
・自分たちの作ることを考えず使用した人の事も考えないといけなこともありました

「言語活動の充実」

設定した言語活動を通して育てたい力

○ 製作品品を使用してもらった人からの感想を基に課題を捉え、使用目的や使用条件に即した機能や構造を改善することができる。

言語活動の充実のための指導の工夫

○ 「プレゼンポスター」や「習得・活用シート」など、生徒の思考の道筋が分かるようにワークシートを工夫する。

○ 交流の際の観点を明確にするとともに、図や表を活用して説明させる学習活動を仕組む。